

ぼろぼろな駝鳥

高村光太郎

青空文庫

何が面白くて駝鳥を飼うのだ。

動物園の四坪半のぬかるみの中では、

脚が大股過ぎるぢやないか。

頸があんまり長過ぎるぢやないか。

雪の降る国にこれでは羽がぼろぼろ過ぎるぢやないか。

腹がへるから堅パンも喰ふだらうが、

駝鳥の眼は遠くばかり見てゐるぢやないか。

身も世もない様に燃えてゐるぢやないか。

瑠璃色の風が今にも吹いて来るのを待ちかまへてゐるぢやないか。

あの小さな素朴な頭が無辺大の夢で逆まいてゐるぢやないか。

これはもう駝鳥ぢ 《じ》 やないぢやないか。

人間よ、

もう止せ、こんな事は。

青空文庫情報

底本：「近代詩の鑑賞」さ・え・ら書房

1958（昭和33）年3月20日第1刷発行

1971（昭和46）年4月10日第2刷発行

入力：倉本理恵

校正：Julki

※底本は新字旧仮名づかいです。なお拗音の小書きは、底本通りです。

※新仮名によると思われるルビの拗音は、小書きしました。

※表題は底本では、「ぼろぼろな駝鳥《だちよう》」となっています。

2014年12月27日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

ぼろぼろな駝鳥

高村光太郎

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>